

花巻南温泉郷 湯の社 ホテル志戸平

Hanamaki Minami Onsenkyou Yunoyashiro Hotel Shidodaira
(岩手県花巻市)



志戸平の地名は、アイヌ語の「シドタイ」から来ているとの説がある。「川下の平らで広いところ」という意味だそうだ。志戸平温泉の歴史は今から 1200 年前から始まる。当時の征夷大將軍・坂上田村麻呂が、蝦夷征討の折に温泉があるとお告げを受けて発見し、兵隊の傷を癒したという。

今回紹介するのはホテル志戸平。山の中にある巨大でかつ豪華なホテルである。取材班が駐車場に到着すると、なぜか浮き輪を持ったたくさんの小学生に遭遇。ホテル志戸平には温泉だけでなくプールもあるからだ。

駐車場から建物の中に入り、フロントで支払いを済ませ、エレベーターで温泉へ向かう。フロントは 5 階にあり、温泉は 1 階と 3 階である。1 階には天河の湯・千人風呂があり、3 階には日高見の湯がある。この 2 つの温泉が毎日決まった時間に男女入れ替えとなる。したがって、宿泊すれば両方の風呂を楽しむことができるというわけだ。

取材日の男湯は日高見の湯。今回はこちらのみを紹介する。

脱衣室は広い。入口前にマッサージ椅子 2 基、入口付近に無料の冷水器、無料で使える貴重品ロッカーがあり、脱衣室には籠が 150 個、洗面台が 12 か所ある。洗面台には、シェーバー、アフターシェーブローション、ヘアリキッド、ヘアトニック、かかとクリームなどのアメニティーがそろっている。これだけの規模の脱衣室だ。風呂の規模にも大いに期待が持てる。

浴室に入ると左手は洗い場、右手が大きな浴槽である。洗い場は 15 か所あり、リンスインシャンプー、

ボディーソープは完備されている。浴槽は適温で 20 人はゆうに入れる大きさだ。しかし、浴室はまだまだ奥がある。

さらに奥へ進むと階段があり、下（つまり 2 階）にもう一つの浴室が見える。階段を通り過ぎた先は露天風呂だ。完全な露天風呂ではないが、川のせせらぎを眺めることができる気持ちの良い空間である。湯温は適温。定員は 15 人ほどだろうか。

階下の浴室もまた広い。洗い場は 18 か所、シャワーブースが 1 か所、陶器風呂が 3 個。大きな浴槽が 1 か所、サウナ、サウナ前の小さな浴槽が 1 か所ある。陶器風呂は熱め、ぬるめ、水風呂がそれぞれ 1 個ずつ。定員は各 1 人だ。陶器は信楽焼だそうで、マイナスイオンを浴びることができるとのことである。大きな浴槽の定員は 20 人程度。適温である。一方、小さい浴槽は少しぬるめの設定。半月型をした浴槽は、レトロな小さいタイルで仕上げられており、浴槽の中に座る場所も用意されている。サウナは定員 7 人程度で、室内温度 92℃。木の香りが心地よい。残念ながら水風呂はサウナの近くにはなく、先ほど紹介した陶器風呂だけである。

このホテルは崖に貼り付くように立っているようで、階下の浴室には崖の岩肌が露出。岩石ファンも必見の温泉である。但し、岩登りはできないので注意。

ちなみにホテル志戸平の湯は 3 つの源泉を使用している。喜久の湯、まつの湯、たけの湯の 3 種類だ。

喜久の湯はナトリウム－硫酸塩、塩化物泉（弱アルカリ性低張性高温泉）で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進、きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病、動脈硬化症に効くという。

まつの湯は、単純温泉（低張性弱アルカリ性高温泉）で、筋肉もしくは関節の慢性的な痛みまたはこわばり（関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経症、五十肩、打撲、ねん挫などの慢性期）、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え症、末梢循環障害、胃腸機能の低下（胃がもたれる、腸にガスがたまるなど）、軽症高血圧、耐糖能異常（糖尿病）、軽い高コレステロール血症、軽い喘息または肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状（睡眠障害、うつ状態など）、病後回復期、疲労回復、健康増進、自律神経不安定症、不眠症、うつ状態などに効くという。

たけの湯は単純温泉（低張性弱アルカリ性高温泉）で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え症、病後回復期、疲労回復、健康増進に効くという。

また、取材日に女湯であった天河の湯・千人風呂には、ミストサウナ、泡風呂、溪流露天風呂があるようだ。ホテル志戸平には貸切風呂もあり、風呂の総面積 605 坪は岩手県で最大だとか。

これだけ多種多様な効能が得られる温泉、たくさんの浴室があるホテルも稀であろう。取材班は日帰り入浴であったが、宿泊してゆっくりと楽しむべきであった。

DATA

名称	花巻南温泉郷 湯の社 ホテル志戸平
所在地	岩手県花巻市湯口字志戸平
電話	0198-25-2011
営業時間	11:00~20:00 (14:00~18:00 は日帰り入浴客の入場規制あり)
定休日	なし

取材レポート

入浴料	大人 864 円、小人 432 円、宿泊者は無料
サウナ	あり
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2016 年 8 月某日
取材	銭湯愛好会東京支部